

横浜市創業おうえん資金（再挑戦）資格申告書

年 月 日

(申告先)

横浜市信用保証協会会長

(申告者) 企 業 名
事業所所在地

(TEL FAX)

代 表 者 名

(年 月 日生 歳)



創業おうえん資金（再挑戦）の融資申込にあたり、__項の融資申込有資格者として申告します。

開始する事業

【事業概要を記入してください】

創 業 形 態	個人事業・会社事業	商 号 (個人) 会社名 (会社)	
創 業 (予 定) 住 所		電 話	()
創 業 地 (市外創業で市内に移転した場合)			
開 業 届 出 (個 人) 設 立 登 記 (会 社)	無 ・ 有	創業 (予定) 年月日 設立 (予定) 年月日	年 月 日
業 種		資 本 金	(会社設立 (予定) の場合) 千円

事業経験について

(既に会社を設立されている場合、会社を設立した方（創業者）の事業経験についてお尋ねします。)

1 事業経験の有無について [該当項目に○印を付けてください。]

① 事業経験があります。 ② 事業経験がありません。 (1②に該当する方は以下記入不要です。)

2 事業経験の形態について [該当項目に○印を付けてください。]

① 個人事業 ② 会社事業

3 廃業経験の有無について [該当項目に○印を付けてください。]

① 個人事業を廃止若しくは経営していた会社を解散した経験があります。

② 個人事業を廃止若しくは経営していた会社を解散した経験はありません。
(3②に該当する方は以下記入不要です。)

4 上記3で「①個人事業を廃止若しくは経営していた会社を解散した経験があります。」という方は、ご記入ください。

(1) 該当項目に○印を付けてください。

		個人事業	会社事業
1	経過年数	①廃業日から5年を経過していない ②廃業日から5年を経過している	①解散日から5年を経過していない ②解散日から5年を経過している
2	原因	①廃業原因は経営状況の悪化である ②廃業原因は経営状況の悪化ではない	①解散原因は経営状況の悪化である ②解散原因は経営状況の悪化ではない
3	解散会社との関係		①解散日において会社経営者であった ②解散日において会社経営者ではなかった

(2) 廃止した個人事業若しくは解散した会社の事業内容を記入してください。

商号(個人) 会社名(会社)	業種		
廃止時住所(個人) 解散時住所(会社)			
廃業届出(個人) 解散登記(会社)	無・有	廃止年月日(個人) 解散年月日(会社)	年 月 日
法的整理の有無	無・有	法的整理名 [] 開始決定日 [年 月 日] 事件番号 [裁判所 年()第 号]	
保証協会の利用	無・有 []	信用保証協会	

5 横浜市再挑戦支援事業について

受付番号	支援の有無	無・有

※ 本資金の融資申込には、横浜市再挑戦支援事業の支援を受けていることが必要です。

※ 個人事業の廃止年月日若しくは会社の解散年月日から5年を経過していない場合は、以下の資料を添付してください。

- ・「個人事業」の方 事業廃止の事実を確認できる書類（廃業届出書、過去の税務申告書の控え等）
- ・「会社事業」の方 解散会社の商業登記簿謄本（閉鎖事項全部証明書）

※ この資格申告書に、「創業・再挑戦・ベンチャー支援計画書（別添17-3）」を添付してください。